



STOP! 介護崩壊 介護ウェーブ推進ニュース —介護ウェーブの“Big Wave”をおこそう!—

宣伝行動を具体化し、新署名の取り組みを推進しよう!

労働組合のない事業所も願いは同じ! 介護ウェーブin福山 介護にはたらく仲間の処遇改善と介護保険制度の改善で街頭宣伝署名(広島) 全21事業所・組合55名で770筆(2008年10月5日)

備後の里労働組合が、「介護署名」の先頭をダッシュしています。署名数だけでなく、その行動配置でも。組合の委員長・書記長が「よびかけ人」となって、地域でつながりのある事業所やヘルパーさんたちに、個別に働きかけ。事業所の経営問題や、仲間の定着・働きがいのこと、そして、利用者・家族の方々と共に向き合う、「介護サービス」の問題。「貧しくされていくばかりの介護保険、社会保障を変えんといけん」「福山からも声をあげようやあ!」、そんな意気投合が、10月5日の「署名宣伝行動」を実現させました。労働組合発、組合の無い事業所・職員との共同行動、福山ではおそらく初めてでは? \ (◎o◎)



「雨が降ってもやる!」25歳の委員長のアツい決意を中心に団結した組合の仲間は、万全の防水対策を施したプラカードや横断幕(板?)を準備。予想通りの冷たい雨という悪条件をはねつけ、福山駅前や天満屋前で、午前午後各1時間の署名宣伝を敢行しました。

労働組合の無い福山市内7事業所からの参加者、広島市内からの応援では自治労連介護福祉労組、

医労連からは広島市市民病院労組、広島赤十字原爆病院労組、広厚労などの参加で、併せてのべ54名が行動。各回380筆以上を集めて、合計770筆もの「介護署名」を集約することができました。

福山市内の訪問介護事業所から参加された方は、「年々経営は苦しくなるが、頼りにされている利用者の方々の願いに十分こたえきれない状況をくやしく思っていた。初めての署名行動は本当に励まされる声も頂けてよかった(^.^)。また、声をかけてください!」と嬉しい感想を寄せてくれました。

(2008年10月10日 広島民医連より)



「介護保険料が高くてエライ負担じゃ」 コープ西大寺店前で宣伝行動(岡山中央福祉会)

10月2日、おかやまコープ西大寺店前で、「介護保険制度の改善・見直しを求める」署名活動に取り組みました。これは全日本民医連の進める「介護ウェブ」に呼応して取り組んだもの。この日、青年職員は着ぐるみに身をつつんでガンバルなど、職員22名が参加しました。「介護保険料が高くてエライ負担じゃ」「介護職員さんの給与も、せめて世間並みにせんと」などの声が寄せられ、2時間足らずでなんと286筆。岡山中央福祉会では「介護ウェブ推進委員会」を立ち上げ、現在まで3,000筆、うち共同組織友の会も900筆の署名を集約しています。



(2008年10月7日 岡山中央福祉会より)

★事例ファイル episode no.29

「ADLが低下しているにもかかわらず要介護3から要介護2に下がった事例」

- 性別：男性 ○年齢：70歳 ○家族構成：独居 ○要介護度：要介護3
- 現在利用している介護サービス：訪問介護、訪問看護、福祉用具

【介護サービスの具体的な利用状況について】

2000年に介護保険制度が始まって以来の利用者。ヘルパーにより日常生活の大部分を援助してもらい独居生活を継続させている。

2000年以来要介護2～3を行き来しており、今年1月に転倒し、腰椎圧迫骨折で4月まで入院・加療。退院時は要介護3であったが、5月の更新で要支援2となる。ただちに再申請をしたが、認定が出るまでにどうしても今のサービスなしでは一日も生活できないため、自費となることも覚悟し多少ヘルパー援助時間を減らしつつ1か月半生活。どうにか要介護2の認定となった。

【本人の身体状況、具体的な困難や生活上の支障について】

球脊髄性筋委縮症という緩やかに亢進する神経病。発症して9年が経過して、全身の筋力が低下し、さらに突然の脱力にも襲われ転倒や身動きできない状態がしばしばおこっている。

排泄はポータブルトイレを使用しているが、食事は準備することは勿論、セッティングしてもらわないと食べることもできないので、毎日最低でも1回のヘルパー援助が必要であり、本来は日に数回の援助を必要とする。

今回の認定期間、半年、また今年中には更新であり、本人も認定に対し大きな不安を持っている。

【制度に対する問題意識や、改善が必要と考えられる点】

制度開始以来、要介護2～3で8年間きていた利用者が、なぜ、腰椎圧迫骨折でADLが低下しているにもかかわらず要支援になるのか、正しく介護認定ができるように整備してほしい。

お問い合わせは、「介護ウェブ推進本部」事務局：山平・名波まで

TEL 03-5842-6451 / FAX 03-5842-6460 / E-mail min-kaigo@min-iren.gr.jp